民族学と現代

――凝集する民族・拡散する民族――

国立民族学博物館公開講演会

平成13年10月12日（金）

日経ホール（日本経済新聞社ビル内）

主催
文部科学省 大学共同利用機関
国立民族学博物館
日本経済新聞社

プログラム

18:00～18:05　開　会
鈴木誠二(日本経済新聞社取締役大阪本社編集局長)

18:05～18:20　挨拶・講演
「民族学は共生の学」
石毛直道館長

18:20～19:10　講　演Ⅰ
「大国にはさまれたブータンの文化政策」
栗田靖之教授(博物館民族学研究部長)

19:10～20:00　講　演Ⅱ
「ワシントンD.C.の韓国人料理店
—コリアン・アメリカン研究にむけて—」
朝倉敏夫教授(民族社会研究部)

目 次

石毛直道「民族学は共生の学」講演概要 …… 1
栗田靖之「大国にはさまれたブータンの文化政策」講演概要 …… 2
朝倉敏夫「ワシントンD.C.の韓国人料理店
—コリアン・アメリカン研究にむけて—」講演概要 …… 7
メ　モ …… 11

民族学は共生の学

石毛 直道

民族とは、文化を共にする連帯感で結ばれた人々の集団である。人間は、自分の所属する民族の価値観から離れることができない。そこで、異なる言語を話し、風俗習慣がちがう他民族にたいして偏見をいだきがちである。

国境と民族分布は一致しない。世界的にみれば、複数の民族から構成される国家が普通である。かつては、国民のおおくを占める多数民族の文化に少数民族は従うべきだとする同化政策がさかんであった。

冷戦構造が崩壊すると、東西二陣営の対立の陰に隠されていた民族問題が表面化した。国家と民族の関係をめぐって、いま世界がゆらいでいる。民族をぬきにして、これからの世界秩序を語ることはできないであろう。

二〇世紀後半から、地球規模での人々の移動、移住がさかんになった。近い将来、日本は多民族社会化して、他民族出身者を隣人として暮らすことが、あたりまえのことになるだろう。そのとき、同化ではなく、共生の方向をめざすべきであろう。

共生とは生物学からでてきたことばである。おなじ環境にくらす生物たちは、食物の獲得などをめぐって競争しあい、環境に適応した種だけが強者として生き残るというのが、古典的な生物学の考え方だった。

現代生物学では、他の生物の存在を前提として生物の暮らしは成り立っており、異なる生物が相互依存しながら、環境をつくりあげていることがわかってきた。共生の基盤のうえに生物の社会が構成されていることがあきらかになったのだ。

人間の社会も、多様な民族や文化が共存することによって活力を得てきた歴史をもつ。異なる文化がぶつかりあうことから、文明が創造されてきたのである。多様な文化をもっていることが、人類という生物の種にとっての最大の財産なのである。

一元的な価値観ですべてがおおわれたら、人類の未来はない。グローバル化すればするほど、文化の多様性の存在価値がたかまるであろう。多様な文化が平和的に共生できる世界をつくりあげることが、二一世紀の人類にとっての課題である。

そのための基礎となるのが、異文化を理解することである。そして、民族学＝文化人類学は異文化理解を目指す学問である。

大国にはさまれたブータンの文化政策

栗田 靖之

ブータンは、インド、中国、ネパールという大国の間に位置する人口約70万人の山国である。

【ブータンの文化的特徴】ブータンでは、コメと牛肉を食べる。低地では、稲作、2700メートル以上ではソバ作、それよりも高地ではヤクの移牧をおこなっている。

同時にチベット仏教が今日でも大きな影響力をもって暮らしの中に息づいている。現在でも家族の中から子どもの一人は、僧にしたいと考えている。また活仏といわれる高僧は、転生で相続が行なわれる。門地門閥にかかわることなく指導者が生み出されている。仏教の僧院では、問答を戦わせて研修を積むという競争社会である。ブータンには、キリスト教が一度も布教されたことがない世界で珍しい地域である。キリスト教倫理と一番違った様相を示すのは、結婚の形態である。姉妹で一人の夫をもつ姉妹婚があり、これは財産が細分化されることを防いでいる。

【歴史】ブータンは、このような地理的条件から大国からの圧力を受けることが多かった。まず第一は、中国からの圧力である。

中国からの影響は、1959年のチベット動乱である。このときチベット仏教ゲルク派の指導者ダライ・ラマは、インドに亡命した。

インドとの緊張は、1975年のシッキムがインドに併合されたことから始まる。シッキムは17世紀中頃にレプチャ人がつくった王国である。1895年からシッキムへのネパール人の移民が始まった。60年ほど経過すると、シッキムにおける民族構成の上で、ネパール人が大半を占めるようになった。1947年、インドの独立以降、多くの政党が生まれ、その多くのものはインドの意向をうけてシッキムのインド併合を唱えた。1972年に国民投票がおこなわれ、1975年には、シッキムはインドに併合されたのである。(The Cambridge Encyclopedia of INDIA)

この頃のブータン外交の基本は、独立国としての承認が一番の課題であった。インドとブータンの間には、1949年「インド、ブータン条約」があり、その第2条には、「インド政府は、ブータンの内政には干渉しない。ブータン政府は、外交関係に関してインド政府の助言に従う」という条文がある。1962年のコロンボ計画への参加、切手の発行は、ブータンにとって国家として承認される大きな第一歩であった。このような努力は1972年、国連への加盟まで続いた。

1989年からは、ネパールとの間に緊張が生じた。南部ブータン人問題である。このような問題の背景にはネパールでの複雑な政治情勢がある。1979年、反王制、反パンチャーヤット体制の運動が起こった。1980年には、国民投票でパンチャーヤット体制が維持された。1986年、ネパールで市民登録が始まった。これは、ブータン滞在のネパール人に、このままブータンに住みつづけるかあるいはネパールに帰国するかの選択を迫った。1989年、南部ネパール人問題が顕在化した。ブータンにネパール人が増えた理由は、ブータンが医療と教育を無料にするといった高福祉政策をとったことが、その流入を招くひとつの要因ともなったと考えられる。

1993年ロンドン大学でブータンとネパールの問題についてシンポジウムが開かれた。その時のひとつの結論は、この問題に関してインドが指導的役割を

果たすべきだと言う意見が多かった。

【北と南からの文化的影響】文化的要素という点から見ると、チベットからの大きな文化的影響を受けている。言語、チベット仏教、ヤク飼育、バターやチーズの製法である。

南からの大きな文化的影響は稲作である。それとともにラック・カイガラムシによるエンジ色の染色とドマがある。ドマとはキンマの葉にビンロウヤシの実をのせ、それに石灰を加えて口の中で噛む嗜好品である。

歴史的、文化的には、チベットと深く結ばれているが、その一方、政治的には近年インドと深い関係を保っている。その中にあって、自らの文化的アイデンティティを確立しようとしているのが、今日のブータンの姿である。

【文化政策】ブータンは、ネパールのようになりたくないと考えた。西欧の若者（ヒッピー）の文化的侵略を阻止したいと考えたのである。同時にシッキムのようになりたくないと考えた。

ブータンは、他の発展途上国を見てDecentralization（非中央集中化＝分散化）の政策をとった。村々に小型水力発電機を設置した。首都から離れたカンルーンに中央大学を設立した。

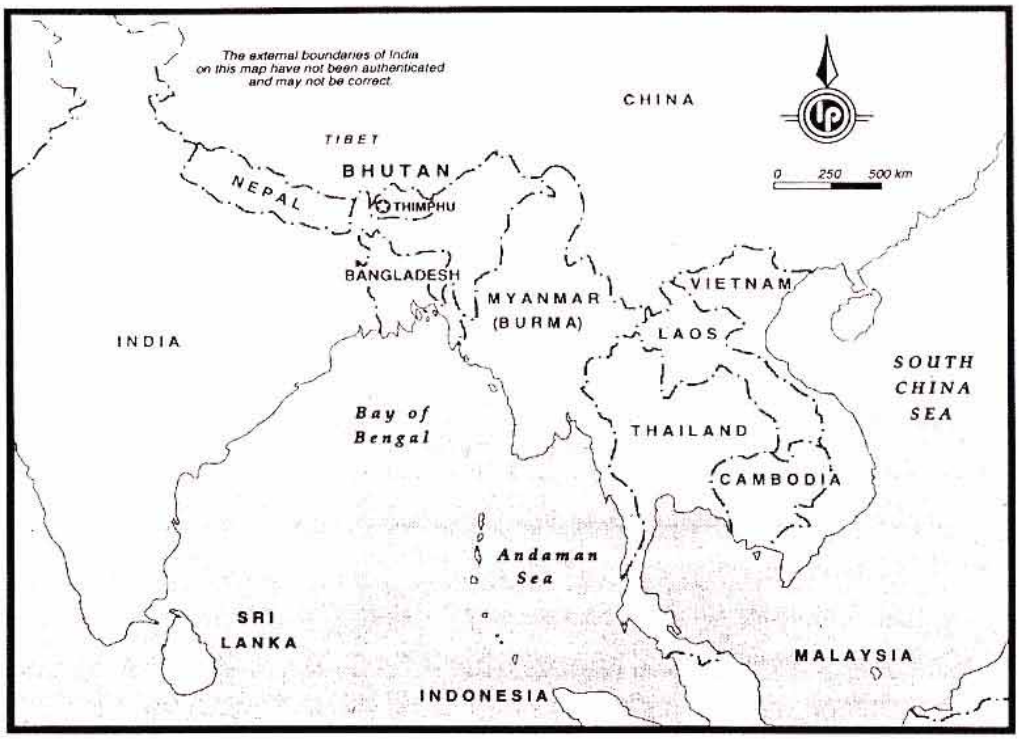
今日の町中では、ほとんど全員が民族衣装を着用している。しかし1970年頃には、ジーンズとTシャツ姿が多かった。国王は、1972年の即位の時に、ブータンは、近代化を急がない　ＧＮＰ（Gross National Products）よりも、ＧＮＨ（Gross National Happiness）を誇ると宣言した。国の文化の根元が森にあると考えて、森林保護に勤めている。1992年のブラジルでの地球環境サミットでは、「ブータン人の生活は、仏教と深く結びついていて、自然から得たものは自然に帰すべきべきと教えている。すべての生き物を尊び慈しむことである」と演説し人々に感銘を与えた。

第８次５カ年計画（1997～2002年）では文化保護を打ち出している。「ブータンのような小国においては、軍事力や経済力ではなく、独自の文化的アイデンティティが、国家のアイデンティティや安全を守り強化する重要な手段である。」と述べている。

1989年文化運動、「よき礼儀作法の運動」を提唱した。しかしネパール系住民の反発がおこった。ブータンとネパールは、この問題解決のために政府交渉を始めている。南部地域での反政府運動は、現在は沈静化している。

近代化に対して一定の抑制策をおこなっているブータンを、実験国家とよぶ人もいる。

【ブータンの位置】



【人口の比較】

中国

人口　１２億６６８４万人

面積　９５９.７万平方km（日本の約２６倍）

人口密度　約１３２人/平方km

インド

人口　９億８６５１万人

面積　３２８.８万平方km（日本の約８.８倍）

人口密度　約３０４人/平方km

ネパール

人口　２２３７万人

面積　１４.７万平方km（北海道の約１.８倍）

人口密度　約１５２人/平方km

ブータン

人口　６０万人

面積　４.７万平方km（九州の約１.３倍）

人口密度　約１３人/平方km

［『世界の国一覧　２００１年度版』より］

【歴史】

1947年	［インド］インド独立
1948年	インド・ブータン条約（1949年8月8日に調印）
1949年	インド、新中国を承認
1951年	［ネパール］ラナ宰相による１０４年間の専制体制を廃して、王制復興・政党政治
1952年3月	第３代国王ジグミ・ドルジ・ウォンチュク即位→1972年
1953年	国会（ツォンドゥ）を召集
1955年	この年以来、ティンプーを首都とする
1957年	ケサン・ウォンチュック王妃（当時）第１回来日
1958年	ブータン国籍法が成立。この法律により、もし父親がブータン人の場合は、ブータン国籍を取得できる。また土地を所有しており、10年以上ブータンに居住しているときには、国籍を取得できる

1958年5月～11月	中尾佐助、ブータン入国
1959年	［中国］チベット動乱
1960年１月	プンツォリンとパロ、ティンプーを結ぶ道路の建設に着手 チベットとの国境が閉ざされる ［ネパール］マヘンドラ国王による王様クーデター。1951年からの政党政治を廃して、パンチャーヤット体制に移行
1961年	第１次５カ年計画→1965年
1962年	コロンボ計画に加盟
10月	最初の切手発行
1963年	インド政府は、ブータン支配者の称号を、マハラジャ殿下から、ドゥルック・ギャルポ殿下に変える協定を結んだ
1964年4月	ジグミ・ドルジ首相が、プンツォリンで暗殺される 西岡京治、コロンボ・プラン専門家として、ブータンに入る
1969年	万国郵便連合に加盟
2月	ケサン・ワォンチュック王妃、第２回来日
1970年	外務省設置 万国博のため、ブータン政府要人来日。
1970年代	ブータン政府は、国家統合政策を施行する。南部ブータン人の政府高官を長とする社会・文化のための国民評議会。北部と南部のブータン人同士の結婚を奨励するために、報償金が支払われた
1971年	インドと外交関係を持つ。ニューデリーにブータン代表部設置 バングラデシュ独立。ブータンはバングラデシュを承認 国連加盟決定、1972年から加盟
1972年	外務大臣任命 アジア極東経済委員会、エカフェ（現在のエスカップ）に加盟
7月21日	第３代国王ジグミ・ドルジ・ウォンチュック　ケニアで客死 第４代国王ジグミ・シンギ・ウォンチュック即位 ［ネパール］マヘンドラ国王逝去。ビレンドラ国王へ
1973年	非同盟諸国に加盟
1975年	［インド］インデラ・ガンジー首相、選挙違反に問われ非常事態宣言。 ［インド］シッキムがインドの準州として併合される
1976年	国連から1225万ドルの援助　～81年
1977年	［インド］インデラ・ガンジー首相、選挙で敗北。
1978年8月8日	ニューデリーのブータン代表部を、ブータン大使館と改める
1979年	ティンプーに国連開発計画の駐在代表部が置かれる
1979年	［ネパール］反王制、反パンチャーヤット体制への暴動
1980年	［ネパール］国民投票。パンチャーヤット体制存続
1981年	日本から農業機械化計画のための機材機械。日本からの最初の援助
1983年	ネパールと外交関係をもつ
2月	ドゥルック・エアー、カルカッターパロ間で営業開始

1986年1月	日本とブータン国交樹立
3月	浩宮、ブータン訪問
1986年	国王は、第６次５カ年計画の予算と優先順位を討論するために、地方を旅行する。最優先政策はブータンのナショナル・アイデンティィを守るための文化運動であった
1986年	［ネパール］市民登録開始
1987年	日本の青年海外協力隊派遣
1988年	全国にわたる国勢調査が、テインプー、パロ、タシガンから開始される
4月	チランからの王室諮問会議のメンバーであるテクナス・リザルは、南部ブータン人は土地台帳の調査と国勢調査のために、反乱の瀬戸際にあると国王に報告する
6月6日	高等裁判所判事、王室諮問会議、大臣からなる特別委員会は、テクナス・リザルが破壊活動に荷担しているとの見解を示し、法的処置をとることとする。テクナス・リザルは、王室諮問会議から追放される
6月8日	テクナス・リザルが国王から赦免される
1989年	日本から小規模水力発電機敷設計画
1月16日	国王は、民族衣装、国語、礼儀作法（Driglam Namzha）の重要性を説いた布告を出す
中頃	最初の反対運動のきざしとして、反政府パンフレットが報道機関、ティンプーの政府官僚に配布される
11月1日	大臣は、内閣に対して、テクナス・リザルが黒幕として逃亡先のネパールから、反政府キャンペーンを行っていることを報告
11月16日	内閣は、テクナス・リザルを逮捕することを決定
12月	テクナス・リザルほか２名が、ネパールから引き渡された
1990年9月19日～10月4日	およそ18,000人が、反政府行動として行進した。「ブータン人民党」の武装メンバーがこの示威行動を組織した
10月	テロ活動は、国の南一帯に拡大した この時までに、学生の出席率が28パーセント以下になる ［ネパール］民主化運動
4月8日	［ネパール］国王が政党制復活に同意
11月	［ネパール］新憲法公布
1991年8～12月	国王は反政府活動をした抑留者に対して恩赦をおこなった
1992年12月29日	内務大臣はテクナル・リザルを高等裁判所に起訴
1993年1月	テロリストの活動はエスカレートした。南部の村むらに対する襲撃と攻撃が絶え間なく行われた。何人かの村人が殺害された
8月	ブータン内務大臣とネパール内務大臣交渉
8月	インド首相ナラシマ・ラオ、ブータン訪問
11月	テクナス・リザルに終身刑を判決
2000年	テレビ放送開始
2001年6月	［ネパール］ビレンドラ国王殺害→ギャネンドラ国王

ワシントンD.C.の韓国人料理店
—コリアンアメリカン研究に向けて—

朝倉 敏夫

韓国からアメリカ合衆国への移民は1903年のハワイ移民に始まるが、大規模な移民が流入するのは1965年の移民法改正以後のことであり、近年ことに目覚ましい人口増加と経済活動が見られている。

合衆国に居住するコリアンアメリカンは統計上（1995年1月1日現在）180万人を越え、ロスアンジェルスやニューヨークなどの大都市にはコリアンタウンがある。ワシントンD.C.地区にも、10万人余のコリアンアメリカンが居住し、数年前からバージニア州北部にコリアンタウンが形成されつつある。

コリアンアメリカンの中には、料理店、理髪店、洗濯屋、スーパーマーケットなどを経営する人が多くおり、ワシントンD.C.地区で生活するには、韓国語でのコミュニケーションが有用である。

今回は、昨年11月からの５ヵ月間のコリアンアメリカンの人類学的調査のなかから、「食」に焦点をあて、彼らの生活のあり様を追求してみたい。

まず、『韓人録』とよばれるコリアンアメリカンの職業別電話番号簿のなかから料理店の項目を分析すると、彼らは韓国料理店ばかりでなく、中華料理店、日本料理店、ベトナム料理店を経営していることがわかる。それらのなかから、ワシントンD.C.の街中にある韓国料理店、コリアンタウンにある韓国料理店、韓国式中華料理店、日本料理店をそれぞれ事例として紹介し、その経営の戦略をさぐってみたい。

次に、食材を供給するスーパーマーケットを紹介する。ここには韓国食材ばかりでなく、中国食、日本食の食材が豊富に取り揃えられ、コリアンアメリカンとともに日本、中国などアジア系の人々の顧客で賑わっている。

さらに、合衆国で出版されている韓国料理書をとおして、合衆国で紹介されている韓国料理の姿をみるとともに、コリアンアメリカンの家庭で作られている食をながめてみたい。これら料理書のなかには、本国の韓国料理とはちがったもの、韓国式中華料理、日本料理もかなり取り込まれている。

多くの移民をかかえる合衆国において、移民の文化的貢献の一つに「食」があげられる。中華料理や日本の寿司はすっかりアメリカ社会に定着している。これに対し韓国食はいまのところまだそれほど普及していない。最後に、こうした食を通して、合衆国におけるコリアンアメリカンと韓国文化の位置づけを考察してみたい。

在米僑胞205万名

昨年末米国に居住する韓人数は205万7546名であり、1997年に比べ2.78%が増加したとニューヨーク総領事館が「99年米州同胞現況」を通して27日明らかにした。90年から2年平均10%以上の高い増加率を記録したのに比べると増加勢が鈍化している。

韓人が最も多い所はロスアンジェルスを中心としたカリフォルニア南部一円で、全体米国同胞の31.7%になる65万3500名が居住している。

次にニューヨーク（49万3710名・23.9%）、シカゴ（23万4002名・11.8%）、サンフランシスコ（15万8046名・7.7%）、シアトル（12万250名・5.8%）、アトランタ（11万282名・5.4%）などの順だ。特にアトランタ地域は97年より49.3%も増加した。

[中央日報　2000.3.28]

The Washington Post

Recipes

3 *Sweet and Spicy Mustard-Glazed Chicken*
5 *Greek-Style Focaccia*
8 *Rapini Loaf*
9 *Potato and Fennel Bake With Parmesan and Chives*
9 *Chicken in Peanut Sauce*
9 *Dazed Pears*
More recipes inside

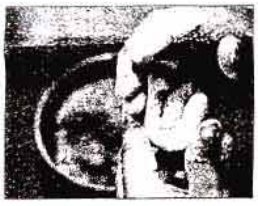
Food

WEDNESDAY, SEPTEMBER 20, 2000

On
Win
On the

OPENING THE DOOR TO

Koreatown



PHOTOS BY JOE WRIGHT—T

By WALTER NICHOLLS
Washington Post Staff Writer

Who would have guessed, 10 years ago, that the community of Annandale in northeastern Fairfax County, would become a Korean dining destination?

Consider what a decade can do. In 1988 there was one small Korean restaurant named Kaboja on Columbia Pike. Along came Jin Sung Garden in 1992. Four years later there were nine. Today there are 22 Korean restaurants on or just off a three-mile stretch of Little River Turnpike. The overwhelming majority of the customers are of Asian descent.

Why so many Korean restaurants in one place?

"We've made a Korean village, like a Chinatown," says Louis Kay, owner of Jin Sung Garden, a busy barbecue restaurant and sushi bar in a former Pizza Hut.

In fact, Koreans now refer to the area not as Annandale but as Koreatown. Whatever you call it, this community has a vibrant, ethno-Asian personality and the village continues to grow.

"I'm opening here because Koreatown is the best place to be," says Eun Joo Choo. She hopes to have her casual cafe featuring Japanese-style bento box meals and Korean noodle dishes up and running by Oct. 1. It's called Jun.

As of July, there were 98,000 people of Korean descent living in the Washington area, according to the Korean American Association of Washington. More than half live in Northern Virginia. On weekends chartered buses bring Korean shoppers from Baltimore and Richmond to Annandale.

"This group saw a good geographic location," says Ron Kuley, president of the Annandale Chamber of Commerce, whose family owned Andy's Homemade Pizza on Little River Turn-

See KOREAN, F4 Col. 1

From Kimchi to Karaoke, 28 Great Reasons to Head to Annandal

AROUND KOREATOWN, clockwise from top: A sushi platter by Kim at Sorak Garden; at Techon, Hyun Ausuk serves Kwang brick of fresh tofu with spicy vegetables at Todam Village; C Lee, left, and her daughter-in-law Sonia Lee at Annandale C make rice cakes by forming pockets of rice flour dough, filli with a ground sesame seed and sugar mixture and then ste

DRAGON SEA BUFFET

100여가지가 넘는 중국, 미국, 이태리, 일본요리를 마음껏 드실 수 있는
초대형 시푸드 부페전문점 드라곤 시푸드는 스프링필드 몰에 있습니다.

잔치음식, 파티접시주문 환영
(무료배달)
선물용쿠폰도 있습니다.

65세이상의 노약자는 15%할인
3살 이하 어린이 무료
디너를 드시는 손님은 음료수 무료
주말식사는 $1.00off
10번 디너를 드시면 한번은 무료

초대형 부페전문점

6820 Commerce St., Springfield, VA 22150
703-569-3880, fax/703-912-7766

영업시간 • 월~목 오전 11시-저녁10시
• 금요일, 토요일 11시-저녁11시

스시로 ..... (703) 330-0577
Su Shi Ro
8059 Centreville Road, Manassas VA 20111

스시바 소노 ..... (410) 997-6131
Sushi Sono
10215 Wincopin Cr. Columbia MD 21044

스시타운 ..... (703) 914-8877
Sushi Town
6303 Little River Tnpk. Alexandria VA 22312

스타 포장마차 ..... (301) 230-2566
Star Restaurant
5709 Arundel Ave. Rockville MD 20852

신 칼국수 ..... (410) 551-6459
Sue's Sub Shop
1584 Annapolis Road, Odenton MD 21113

쓰기지 식당 ..... (301) 294-9160
Tsukiji Japanese Rest.
785-K Rockville Pike, Rockville MD 20852

아관원 ..... (410) 832-5435
Wang's Chinese Rest.
510 York Road, Towson MD 21204

아난골 실비식당 ..... (703) 914-4600
Annan Gol Restaurant
4215 Annandale Center Drive, Annandale VA 22003

아리가또 일식집 ..... (703) 352-9338
Arigato Sushi
11199-A Lee Highway, Fairfax VA 22030

아리랑식당 ..... (410) 230-0422
Arirang Reataurant T (410) 230-0423
12 West 20th Sreet, Baltimore MD 21218

아사히 ..... (301) 776-0002
Asahi Japanese Restaurant
13919 Baltimore Ave. # 4 Laurel MD 20708

아세아 가든 (Md) ..... (410) 480-1442
Asia Garden Restaurant
10176 Balt.Nat. Pike, # 116 Ellicott City MD 21042

에도 스시 ..... (410) 667-9200
Edo Sushi Restaurant
53 E. Padonia Road, Timonium MD 21093

야마 일식집 ..... (703) 242-7703
YAMA Japanese Restaurant
328 Maple Ave. W. Vienna VA 22180

영스낵코너 ..... (703) 642-3418
Young's Snack
7118 Columbia Pike, Annandale VA 22003

예촌 ..... (703) 914-4646
Ye Chon
4121 Hummer Road, Annandale VA 22003

Appetizers

1 튀김 TEMPURA 5.95
Lightly battered and fried shrimp and vegetables served with tempura dipping sauce

2 초밥 SUSHI 6.95
Fresh raw fish on seasoned rice

3 생선회 SASHIMI 7.95
Assortment of fresh slices of raw fish

4 만두구이 MANDOO GUI 5.95
Pan-fried beef, pork and vegetable dumplings

5 슈마이 SHUMAI 5.95
Japanese style steamed shrimp dumplings

6 소고기파밀이 BEEF NEGIMAKI 5.95
Thin slices of beef rolled with scallions broiled in teriyaki sauce

7 야끼토리 YAKITORI 5.95
Skewered chicken and vegetables broiled with teriyaki sauce

8 빈대떡 BINDAE THUK 5.95
Grilled mung bean pancake with beef and vegetables served with dipping sauce

Chef's Specials

1 육회 YOOK HWAE 12.95
Fresh steak tartar with special seasonings topped with egg

2 해물파전 HAEMUL PAJEON 12.95
Seafood and scallion pancake served with dipping sauce

3 김치전 KIMCHEE JEON* 10.95
Kimchee pancake

4 잡채 JAP CHAE 10.95
Pan-fried clear vermicelli with beef and vegetables

5 만두구이 MANDOO GUI 9.95
Pan-fried beef, pork and vegetable dumplings

6 생선전 SAENGSUN JEON 12.95
Egg battered grilled fish filet

7 빈대떡 BINDAE THUK 9.95
Mungbean pancake with beef and vegetables

8 아구찜 AH GOO JHIM* 24.95
Monk fish and sprouts simmered in spicy sauce

9 대구머리찜 DAEGOO MORI JHIM* 17.95
Fried cod fish head with vegetables in spicy sauce

10 제육두부김치 JAEYOOK DOOBOO KIMCHEE* 14.95
Stir-fried kimchee and spicy pork served with steamed tofu

11 낙지볶음 NAKJI BOKUM* 13.95
Sautéed octopus and vegetables in spicy seasonings

12 오징어볶음 OJINGUH BOKUM* 11.95
Sautéed squid and vegetables in spicy seasonings

13 골뱅이무침 GOLBANGYI MUCHIM* 14.95
Slices of fresh conch and vegetables tossed in spicy vinegarette dressing

14 명태양념구이 MYUNGTAE YANGNYUM GUI* 12.95
Broiled spicy Alaska Pollock

15 탕수육 TANG SOO YOOK 13.95
Sweet and sour beef or pork with vegetables

16 깡풍기 KHANG POONGGI* 13.95
Crispy chicken smothered in sweet and spicy sauce

Lunch Specials

Monday through Friday *(except on holidays)* • 11:30am - 2:00pm

1 후지 도시락 FUJI LUNCH BOX 11.95
소밥, 생선회 & 튀김 / Sushi, sashimi and shrimp tempura

2 점심초밥 LUNCH SUSHI 7.95
Assortment of fresh slices of raw fish on seasoned rice

3 생신회점심 LUNCH SASHIMI 8.95
Assortment of fresh slices of raw fish

4 회덮밥 CHIRASHI* (KOREAN STYLE) 8.95
Fresh slices of raw fish and vegetables served over seasoned rice with hot sauce

5 치킨테리&새우튀김 CHICKEN TERIYAKI & SHRIMP TEMPURA 6.95
Boneless broiled chicken in teriyaki sauce and shrimp tempura

6 소고기테리와 새우튀김 BEEF TERIYAKI & SHRIMP TEMPURA 7.95
Broiled NY Strip steak in teriyaki sauce and shrimp tempura

7 비빔밥 BIBIM BAP* 6.95
Seasoned beef, assortment of vegetables, and fried egg served over rice with hot mixing paste

8 육개장 YOOKGAE JANG** 6.95
Spicy beef soup with shredded beef and scallions

9 갈비탕 GALBI TANG 6.95
Tender beef short rib soup with clear vermicelli, egg strips and scallions

10 장국밥 JANG GOOK BAP 6.95
Clear beef soup with thinly sliced beef and scallions

11 따로국밥 THARO GOOK BAP* 6.95
Spicy beef, scallion and turnip soup

12 떡만두국 THUK MANDOO GOOK 6.95
Dumpling and rice cake soup in clear beef broth

13 순두부찌개 SOONDOO BOO JIGAE* 6.95
Fresh tofu stew with clam and oysters

*Hot & Spicy

"Come in and try our Lunch Buffet featuring a variety of Chef's Specials daily!!"

Only $6.95

Fuji offers catering services for all occasions & Gift Certificates throughout the year

Tel 703-524-3666/7
Fax 703-524-4210

후지

CARRYOUT MENU

Fuji
RESTAURANT
Japanese & Korean Cuisine

Tel 703-524-3666/7
Fax 703-524-4210
77 N. Glebe Road, Arlington, Virginia 22203